

松浦特産のおいしいメロン

松浦アールスメロンまつり

毎年恒例の松浦アールスメロンまつり（JANAがさき西海松浦メロン部会主催）が12月6日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、市推奨特産品のアールスメロンの販売が行われました。

この日準備されたアールスメロンは337ケース。玉太りも良く甘さも十分で素晴らしい仕上がりに。会場内は販売開始から松浦の旬の味覚を求める大勢の買い物客でにぎわいました。



大好評！トラフグ・マグロ

松浦とらふぐ・まぐろ祭り

松浦とらふぐ・まぐろ祭り（新松浦漁業協同組合主催）が12月6日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

この日はとらふぐの刺し身と鍋、まぐろの刺し身各700食の試食も行われ、来場者の長い列ができていました。

ステージでは、とらふぐ身欠きの作り方実演やとらふぐとまぐろの重量当てクイズなども行われ、会場は、多くの人でにぎわいました。



松浦市初！子育てサポート企業に認定

住商エアバッグ・システムズ㈱「くるみん認定」

住商エアバッグ・システムズ㈱（兼八晃代表取締役社長）が12月2日、長崎労働局で行われた「くるみん認定通知書交付式」で子育てサポート企業に認定されました。

「くるみん認定」は、次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定・実施し、認定基準（計画に定めた目標の達成、計画期間の女性の育児休業取得率75%以上）を満たした場合に労働局長の認定を受けることができます。今回の受賞で、同社は松浦市で初めての「くるみん認定」企業となりました。

同社では、社員の育児休暇、年次有給休暇の取得促進を図るため、意識改革や取得しやすい環境づくりに力を入れ、男性社員の育児休業取得も進んでいます。



五穀豊穡を願って

白浜神社大祭

白浜神社の秋の大祭が12月2日に開催され、今年の豊作を感謝し来年の豊作を祈願する「的打ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的打ち」では中川明宏宮司が神殿の天井二隅に取り付けられたワラで作った直径約50センチの的をめがけて3本ずつ矢を放ちました。

また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を久保川翔君（12歳）が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲穂を集まった氏子など約50人に配り、来年の豊作を祈願しました。



美しい音色を楽しんで

J-POWER ふれあいミニコンサート

J-POWER ふれあいミニコンサートが、12月8日に介護老人福祉施設海光園、調川小学校、調川中学校で、9日に特別養護老人ホーム愛光園で開催されました。

このコンサートは、J-POWER が社会貢献活動の一環として事業地域の皆さんに対し、日ごろの感謝を込めて実施されています。一流の音楽家（フルート：糸井正博さん、ソプラノ：江原陽子さん、バイオリン：山崎貴子さん）の演奏と楽しいお話に参加者は、一緒に歌ったり、手拍子をして、大いに楽しみました。



▲愛光園でのコンサートの様子

感謝の気持ちを大切に

人権講演会

平成27年度人権講演会が12月13日、文化会館で開催され、約200人が集まりました。

これは、市民への人権啓発を目的として毎年人権週間にあわせて開催されています。

松浦市・平戸市内の中学生2人による人権作文の発表が行われた後、落語家の桂ほんぼ娘さんが「“パパ力”で仕事と子育て笑って両立！～家族に感謝の毎日でございます！」と題して講演を行いました。

桂さんは「子育ては父親の協力が大切。また、お互いに尊重し合うことが仕事と両立できる」と話しました。



ソフトバレーで交流

勤労者の祭典

第28回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が12月6日、文化会館で開催されました。

この日は、第1部の優良従業員表彰式で10人が表彰を受け、第2部の職場対抗ソフトバレーボール大会では、市内事業所からチームが参加し、事業所相互の親睦を深めました。

上位の結果は次の通りです。

- ① SAS - A
(住商エアバッグ・システムズ(株))
- ② 中興化成 B
(中興化成工業(株))
- ③ J-POWER
(電源開発(株)松浦火力発電所)



親睦を深める楽しいひととき

三世代交流グラウンドゴルフ大会

御厨町三世代交流グラウンドゴルフ大会（御厨地区青少年健全育成会議主催）が12月6日、御厨小学校運動場で行われました。

この大会は、地域の親睦と子どもたちの健全育成を図ることを目的に開催しています。

この日参加した110人の児童や保護者、地元老人会の会員たちは、一打ごとに一喜一憂しながら親睦を深めました。

